

HSK

あすなろ

昭和48年1月13日
第3種郵便物認可
HSK 通巻 368 号
発刊:平成14年11月10日
毎月10日発行
編集:あすなろ会
発行:北海道身体障害者団
体定期刊行物協会

◆◆◆ 個人参加難病患者の会 ◆◆◆ 会報105号



2002年度 あすなろ会医療講演会



会員の皆様

体調は如何がですか・・・？

冬、寒さが厳しいので風邪などひかぬようご注意ください・・・！

嬉しいニュースが・・・！！

北関東、拉致被害者、私達、難病連患者、障害者を取り巻く環境は悪、地方自治体の財政の悪化、そして少子化、高齢化により年々厳しい状況になってきています。

「あすなる会」2002年医療講演

1) 5月26日

北大大学院学研究所 リハビリテーション医学

憲 克彦 先生

先生自身の体験のお話が大変良かったので会報104号に・・・！！

2) 10月26日

山形県立保健医療大学 作業療法学科

佐々木 学 先生

臨床経験の中で直接、患者の身体に触れるという仕事で得た豊かな知識と技術。

1日24時間の夜を書き入れる、痛みと諸症状及びケアの講演をして頂きました。

とてもユニークな先生で質問もし、お話を聞いて下さいました。

参加者 35名

難病連事務局

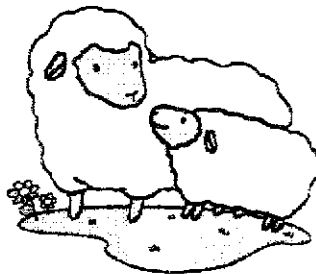
長谷川、豊島様、ボランティアの3名の方 大変お世話になりました

2002年のカンダも残り少なく1枚になりました。競走馬のように・・・！！

※ 2003年、新しき年を迎え、また新たな一歩を踏み出す勇気とやさしさを持ち前向きに進んでいきます。皆さんとはげましあい、助けあって、難病連の活動を行いたいと思ってます。今後共、宜しくお願い致します。

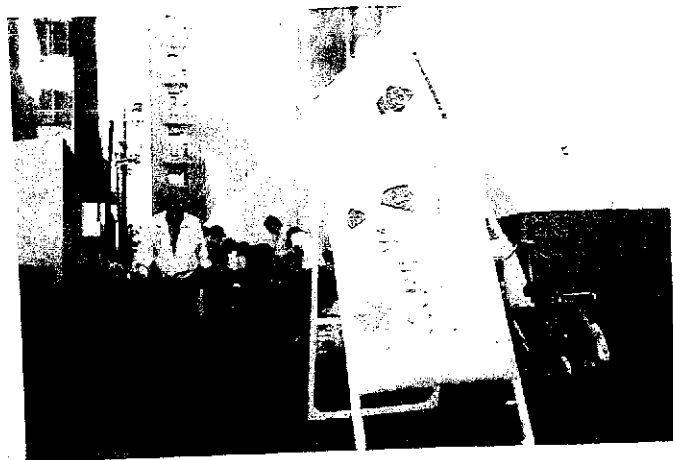
2003年 羊

成田 愛子



9月15日 難病センター秋祭りで遊びました！！

お天気に恵まれて、風はちよっと冷たいけど秋日和の一日。



あー よく食べました。センター改築中での狭い小路内によく工夫して、色々なお店・・・良い匂い、又、こういうところをぶ～らぶ～らしながら食べた、熱々のフランクフルト、焼き鳥、ケーキにコーヒーとっても美味しいんです。

まず、自分達が楽しもうという目的は十二分に満足して、リサイクルショップやアラジンで掘り出し物のセーターも買って、儲けた！！

来年も楽しみです。

小田代表が七輪をバタバタあおいで
又、似合ってますね～。 →
茹で上がった粉ふき芋もフーフー
して食べて美味しかったですよ。

柳 弘子 記



10月26日 医療講演会を開催して

『リハビリに於いて改善できる痛みと諸症状及び心のケアについて』との演題で、山形県立保健医療大学作業療法科講師の 佐々木 学先生をお迎えして開催しました。佐々木先生は元北大病院の作業療法士でいられたことは、前号でもお知らせしていました。

このような演題にはしたものの、先生の自由自在な発想・着想を知っている者としては、どんな展開になるかという期待がありました。

やはり、リハビリというと、家でも出来るものの病院に通って行くのが多い。しかし、講演の内容は意表を衝くものでした。

家、病院に拘らずにそれぞれの日常生活の中での痛みを、具体的に分類して説明され、1本の体温計（初めて見る、触った部分の温度がすぐ分る）を皆に回して、同じ身体でも部位によって大きく差がある・・・手足のように先の方ほど低い、など体験して面白かったです。

次に先生が用意された用紙で、一日の活動内容の時間を細かく分け、家事、仕事、休みなどを、姿勢はどうか、それによって痛みの程度や変動、疲労の程度、その活動がどれだけ価値あるか等々印をつけて、一覧表にし、自分自身で痛みをコントロールする可能性を分析するという方法です。これがワークショップというものでしょうか。

先生は数例を見て「ここに休みを入れた方が良い」「姿勢の角度をこうした方が・・・」などアドバイスしてくださいました。

なるほどこうして見ると、自分の痛みの推移がよく分ります。大変

参考になり『目からうろこ』の思いを持ちました。

このような内容も豊かな臨床経験を持つ先生ならでのこと。質問も次々と出て、一人一人の痛みは違い目に見えないだけに辛いこともよくわかり、先生は広範な質問にも答えてくださって、とても分りやすく（これが大切）、お話口調も明るく軽快で聴く者の心をほぐしてくれるような・・・とても有意義な講演会でした。

柳 記





皆、熱心に
聞き入って



ボランティアさんと一緒に
先生嬉しそラデスネ!

🌸 医療講演会に初参加して 🌸

皆さん こんにちは。日々寒くなつて来て、私達難病患者には、幸い毎日になって来ましたね……。そしてやはり私は今年も入院中です(公) (11月3日現在)

今回の講演会には、ちょうど入院のバットの空き待ちで、札幌晃に居たので参加出来ました。講演会は10月26日に札幌市社会福祉総合センターで、『リハビリに於いて改善できる痛みと諸症状及び心のケアについて』と題して行われました。お話しして下さいしたのは、山形県立保健医療大学作業療法学科講師の佐々木学先生でした。でもなぜ山形のOTの先生か?と思ったり、前に北大に勤務なさつて、今回は柳さんの熱いアタック(ラッポールかな?)に答えて下さつたそうです。

講演会前半は主にスライドを使って、OTでの治療方法とその方法で何が改善されるのか?と何がホットパック、過流浴なら温度)大切(量要)なのかなどを説明して下さいした後、参加者に紙を配り、それに1日の流れ(起床や食事仕事など)を書き、それに伴う痛みの程度も書いた後、その行為



は本当に自分にとって、価値(必要性)が有る事か?
その行為を、別の事や違うやり方に変えられないのか?
など、アドバイスしながら、その人の生活上「痛みが」
りしても軽減出来る様な工夫の仕方を教えて
下さいました。

佐々木先生は自分自身事故で、頭をケガなされてから
手が上手く使えなくなる事が有り、自分の体験もふま
えて、家事の中では食器洗機が良く、それが無理な
場合は、強化ガラスやプラスチックの物に変えると、
精神的なストレス(割ってしまう時など)も減るなど
ともお話をさせて頂いて、OTの先生でも自分自身経験
した事を付け加えるだけで、こんなに伝わり方が違う
んだなあと思いをしました。やはりただ勉強し
た事をそのまま言っても「そうか。」と思うだけで、言っ
ている本人も、少しは患者の立場を味わっていてそれを
言うのでは、説得力(?)が違ってくるね。

講演会後、一部残った参加者と先生でお茶しに
行ったんですが、やはり先生はとても気さくで楽しい
方でした。ついで、今度は違う会かもしれませんが、より多
くの方が参加して下さいるともっと楽しくなるので、皆さん

次回は沢山の皆さんが参加しましょうね!!
それでは皆さん寒さに負けず頑張りましょう!!

虎岡

高松 悠貴

ボランティアに参加して

坂上加奈子 先日は、様々な痛み苦しんでいる方々のお話を聞かせていただき、ありがとうございました。教科書上の授業で一応の知識はありましたが、知らない疾患名があったり、患者さんの生の声を聞いたりして、とても新鮮で貴重な時間となりました。私自身、「どんな疾患があってどんな痛みが伴うのか？」ということにとっても興味を持ったのでもう少し深めてみたいと思います。また機会があれば、ぜひボランティアで参加させていただきたいです。

津島由季 先日は、貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。日常生活を送る上で様々な痛みを伴ったりと、皆様のお話を聞き、特定疾患を持つ方々の大変さを改めて感じました。私の知人でも、特定疾患（潰瘍性大腸炎）の人がいるので、思った以上に特定疾患の患者さんは身近に存在しているのだなと思いました。

今回で難病連のボランティアは3回目でしたが、また機会があれば参加させていただきたいと思います。

小林美紀子 先日はとても興味深い時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。日常生活の中でのお話だったので、実際にはあすなる会の皆さんのような痛みを知らずに過ごしている私でもわかりやすい講演でした。あまり慣れていない中撮影を担当していたので、うまく映ってなければ本当に申し訳ありません(笑)。これから自分なりに特定疾患の種類や症状について知識は得たいと考えています。また機会があればぜひ参加させていただきたいと思っています。

専門学校日本福祉学院 ソーシャルワーカー科2年



2002年度第4回事業資金委員会よりの報告

1. 秋祭り報告

9月15日、アラジン店舗前及び道路で、6部会及び事務局も出店し、お天気にも恵まれ自分達も楽しみ、訪れた人達と交流。わずかですが利益もありました。

2. 協力会・募金箱に

協力会

今後も安定した活動資金として協力者を増やしていくことが必要。

(50%を部会・支部に還元)

協力会員募集リーフレットで入会呼びかけをお願いします。

なお、12月に今年度の継続のお願い(請求書)を発送する予定。

2001年度決算	5,082,800円
----------	------------

2002年度9月末日現在	883,000円
--------------	----------

募金箱

ここ数年横ばいの状態が続いているので、新規設置先の開拓を進めることが必要。(50%を部会・支部に還元)

常設型(要登録)・簡易型(登録不要)の2種類の募金箱があります。

2001年度決算	1,874,625円
----------	------------

2002年度9月末日現在	629,179円
--------------	----------

3. お正月飾りの販売について

① 商品・金額に変更はありません。

送料 売上4,000円以上無料

- ② 注文締め切り 12月 2日 (月)
- ③ 最終納品日 12月25日 (水)
- ④ 部会・支部還元率 22.5%
- ⑤ 消費税5%分は2分の1 (2.5%) を難病連と部会・支部でそれぞれ負担する。

※ 同送のチラシをご覧ください。日本の伝統を飾ってお正月を迎えましょう!!!

4. 忘・新年会シーズン食事券の取り扱いについて

- ① 取扱期間12月1日 (日) から1月31日 (金)
「サントリーガーデン幹」「カフェブルーム」「盆栽」の3店舗での利用券 (中央区南1西4、タクトエスワンビル内)
- ② 利用券の額面一枚1,000円 (おつり銭は出ない)
- ③ 利用券は各団体に配布し、残券は清算時に返券してください。
- ④ 清算期限 2月10日
- ⑤ 団体の販売価格1,000円 還元率10%

これからシーズンです。多人数でも少人数でも大丈夫。

利用してください。

チャリティクリスマスパーティーのお知らせ

(2002年度クリスマス実行委員会より)

早いですね。もうじき12月です。今年も難病連恒例のクリスマスで楽しみましょう。

近年、マンネリ化の意見があったので、今年は場所・趣向を変えてみました。是非、ご参加ください。

1. 日 時 12月14日(土) 午後3時～5時

2. 場 所 サントリースガーデン幹(ガラ)

(中央区南1西4<電車通り南向き>タクトエスワンビルB1)

(エレベーター、車椅子用トイレあり)

☆ 交通の激しい場所なので、車の乗り降り、歩行に気をつけて!

※ 食事はプルコギ中心。肉の駄目な人は海鮮・うどん等あり。

※ 座敷席があり、部会の部会のグループも作りやすい。

※ 各席にアトラクションが巡回する。

3. 参加費 (食事・抽選付き)

大人 4,000円

中高生 2,500円

小・幼児 1,500円

2歳以下無料

(IBD食、プラタナス 食事の内容について交渉)

4. アトラクションについて

パントマイム、バルーンシヨ一など検討中

5. 抽選会について

特賞（内緒、内緒・・・当日のお楽しみ）

部会賞（様々あり）

参加希望の方、12月5日までにお申し込みください。

（電話512-3233、FAX512-4807）

あすなろの皆さん！！ ご家族やお友達を誘っていらしてください。

楽しく交流しましょう。

（なお、当日キャンセルは出来ません）



10、1 改悪健保法実施阻止緊急 集会に 参加して

10月1日、かですて、集会がありました。あすなろ会からは、
柳 斎藤の2名が出席しました。

次々と、医者の訴えがあり、病院の収入も削減され経営が、とても苦
しくなっている事が分かりました。

入院が180日を越えると、保険給付外しが行われたり、生活習慣病患
●については、一部負担や、保険給付に格差をつける等、社会保障の国
庫負担を、どんどん減らして、病院と患者に、負担を押し付けしていま
す。

いつでも、どこでも、誰でも、良い医療が受けられるという、願いか
ら、どんどん遠ざかっています。

経営が苦しくなった医者からは、このままでは、良い医療が提供でき
なくなると、発言された時は恐怖心で、いっぱいになりました。

資料の一部ですが、載せますので参考にしてください。

記 さい



<10.1 改悪健保法実施阻止緊急集会>

運営要綱

開会 (19:00~)

司会：北海道保険医会 政策部長
大野 一典

① 主催者挨拶

北海道保険医会 会長 三上 一成

② 基調提案

北海道保険医会 常任理事 入宇田能順 (医科)
北海道保険医会 常任理事 田辺 隆 (歯科)

③ 各科・診療所・病院からの意見

たかはし整形外科医院 高橋 徹也氏 (整形外科)
札幌秀友会病院 藤原 秀俊氏 (脳神経外科)
木の実歯科医院 工藤 明文氏 (歯科)
勤医協中央病院 堺 慎氏 (病院)

④ 今回の抗議集会にご賛同して頂いた団体、メッセージのご紹介

<ご賛同 20 団体>

- ・ 北海道歯科医師会
- ・ 札幌歯科医師会
- ・ 北海道薬剤師会
- ・ 北海道労働者医療協会
- ・ 北海道健康づくり財団
- ・ 北海道難病連
- ・ 北海道身体障害者福祉協会
- ・ 北海道老人保健施設協議会
- ・ 北海道肢体不自由児者福祉連合協会
- ・ 札幌市精神障害者家族連合会
- ・ 老人クラブ(七筒会、平岸敬寿会、山鼻サンタウン「サンワ会」)
- ・ 札幌歯科医師会
- ・ 北海道社会保障推進協議会
- ・ 北海道視力障害者福祉連合会
- ・ 北海道精神科病院協会
- ・ 北海道医師協同組合
- ・ 北海道病院協会
- ・ 北海道在宅福祉協議会
- ・ COML 札幌患者塾

⑤ フロアーとの意見交換

⑥ 決議文の発表

北海道保険医会 副会長 伊部 國夫

閉会

参 考 資 料

1 国民の受療権を保障（いつでも、どこでも、誰でも、良い医療が受けられる制度に）

(1) 20年間で10%引き下げられた社会保障への国庫負担率を元に戻す。

- ① 1980年には30%あった国庫負担率（対国民医療費）が、98年には24%まで低下し、事業主負担が低下する中で、家計負担は、40%から46%に増大。

国民医療費に対する負担割合 (厚生労働省 国民医療費隔年版より)				
	国庫負担	家計（保険料+窓口負担）	地方	事業主
1980年	30%	40%	5%	24%
1998年	24%	46%	8%	22%

- ② 社会保障への国庫支出の対GDP比は、先進国で最低。（80年代以降国庫負担を削減したのは、日本だけ）

社会保障への国庫支出の対GDP比 (国立社会保障人口問題研究所「社会保障費国際比較基礎データ」、OECD「NATIONAL ACCOUNTS」)					
	日本	米国	フランス	ドイツ	イギリス
1980年	4.1%	2.9%	4.8%	7.0%	7.5%
直近	3.4% (97年)	4.8% (92年)	6.1% (94年)	7.4% (93年)	12.4% (93年)

(2) 低い公費負担、事業主負担を先進国並みに

- 経済のグローバル化によって、事業主負担を軽減しなければ国際競争に勝てないというが、公費と事業主負担の合計が5割を切るのは、先進国で日本だけ。

社会保障財源に占める公費・事業主負担割合 (ILO調査 1993年)					
	日本	米国	フランス	ドイツ	イタリア
公費	17.8%	35.7%	4.7%	25.6%	26.6%
事業主	24.3%	28.7%	55.5%	34.1%	42.0%
合計	42.1%	64.4%	60.2%	59.7%	68.6%

(3) 高すぎる患者負担の引き下げを

- ① こんなに高い患者負担率

公的医療保険制度における患者負担の割合 (厚生労働省調べ)			
日本	フランス	ドイツ	イギリス
15.4% (98年)	11.7% (96年)	6.0% (97年)	2.4% (95年)

- ② 高齢者は裕福ではない

65歳以上高齢世帯の4割は年間所得200万円未満 (国民生活基礎調査より作成) 1999年					
50万円未満	50万円以上 100万円未満	100万円以上 150万円未満	150万円以上 200万円未満	200万円以上 300万円未満	300万円以上
3.4%	9.5%	16.1%	14.2%	18.9%	37.9%
累計	12.9%	29%	43.2%	62.1%	100%

65歳以上高齢世帯の4割が貯蓄額200万円未満 (国民生活基礎調査より作成) 1998年					
貯蓄なし	100万円未満	100万円以上 200万円未満	200万円以上 400万円未満	400万円以上 700万円未満	700万円以上
15.5%	16.2%	7.2%	12.5%	13.6%	37.9%
累計	31.7%	38.9%	51.4%	65%	35%

2 財源はある…改革すべきは何か

(1) 不要な公共事業を見直し、財源捻出を（必要な事業は継続）

① 諸外国と比べて異常な公共事業突出

公共事業と社会保障への国庫支出の対GDP比 (公共事業費は、OECD 国別統計の公的固定資本形成の額。社会保障費は、国庫支出より作成)					
	日本	アメリカ	ドイツ	イギリス	フランス
社会保障	3.4% (97年)	4.8% (92年)	7.4% (93年)	12.4% (93年)	6.1% (93年)
公共事業	6.0% (97年)	1.9% (97年)	2.0% (97年)	1.4% (96年)	2.8% (97年)

② 日本の公共事業費は、サミット6カ国の合計よりも大きい

公共事業費(単位=億ドル)(1995年度OECD資料) (OECD資料「一般政府固定資本形成の金額」より作成)						
日本	カナダ	米国	フランス	西ドイツ	イタリア	英国
3279	129	1209	482	418	245	199
合計 (2682)						

(2) 社会保障還元率の国際比較

総理府社会保障制度審議会「社会保障統計年鑑」より作成				
スウェーデン	ドイツ	イギリス	アメリカ	日本
75.6%	58.6%	59.0%	53.2%	41.6%

$$\text{計算式} = \frac{\text{社会保障給付費}}{\text{租税負担(国と地方負担)} + \text{社会保障負担}}$$

※ アメリカよりも低い社会保障還元率。ドイツなみにすれば31兆円増やせる。

(3) 医薬品大手8社の2002年3月期連結純利益予測は、史上最大の黒字(4156億円)

医薬品各社決算見込み(連結純利益=単位億円) (日本経済新聞01年11月9日付より作成)								
会社名	武田	山之内	エーザイ	第一	藤沢	田辺	大日	三菱ワエル
02年3月期予測	2320	550	360	330	240	175	96	85
過去最高益	1469	572	233	285	229	95	94	81
いずれも3月期	01年	00年	01年	01年	00年	01年	01年	00年

※ 薬剤比率を諸外国並みの16%に引き下げた場合、1兆4500億円の削減効果(経済産業省試算)

3 医療サービスへの投資は、経済を活性化させる。

平成7年度版厚生白書では、「医療産業に1単位の需要が発生すれば、各産業部門それぞれを直接間接にどの程度刺激するのか…約1.8となっている」と記述している。

医療サービスへの国庫負担の投入や企業負担の投入は、国にとっても決して損はない。不況のときであればこそ、医療や社会保障を拡充するべきである。

決 議 (案)

7月26日参議院本会議において「健康保険法等の一部改正案」が与党3党により強行採決され、10月1日より老人医療対象年齢の引き上げや高齢者の窓口負担増が実施された。

2001年1月より実施された高齢者医療費の定率1割負担導入時における患者の受診動向から顧みても、今回の高齢者医療費負担増は従来に例をみない受診抑制や治療中断がおきることは明白である。また4月の診療報酬改定により、180日超入院患者の保険給付外しを実施され、保険給付範囲の縮小により必要な医療を受けることができない患者が多数でてくるものと予想される。

このような負担増は、長引く不況の中、政府の経済失政を国民に押し付けたに過ぎず、国民生活を直撃し、将来への不安に追い討ちをかけるものである。

これが本当に国民の求めている医療制度改革の姿であろうか。

いつでも、どこでも、だれもが質の高い医療を受けることができる日本の国民皆保険制度の充実こそが国民の真意ではなかろうか。このような民意を無視した構造改革を旗印とする小泉医療改悪に国民の命と健康を犠牲にすることは断じて許すことはできない。

我々は、国民が安心して十分な医療を受けることができ、また良質な医療を提供することができるよう、患者負担増の撤回と診療報酬の再改定を強く要求するものである。

以上、決議する。

平成14年10月1日

10.1改悪健保法実施阻止緊急集会

J P C 国会請願署名と募金にご協力下さい！！

署名用紙を同封しました。毎年行っている大事な署名です。内容に目を通して、請願する理由や趣旨をご理解のうえ、ご家族・知人の方達にも協力をお願いしましょう。

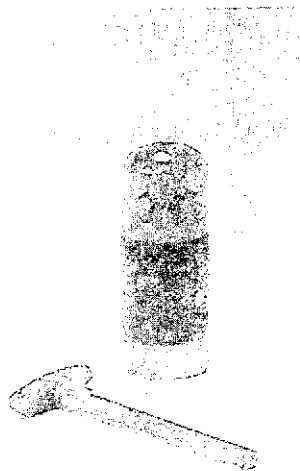
今年から印鑑・サインは不要です。自署をお願いします。

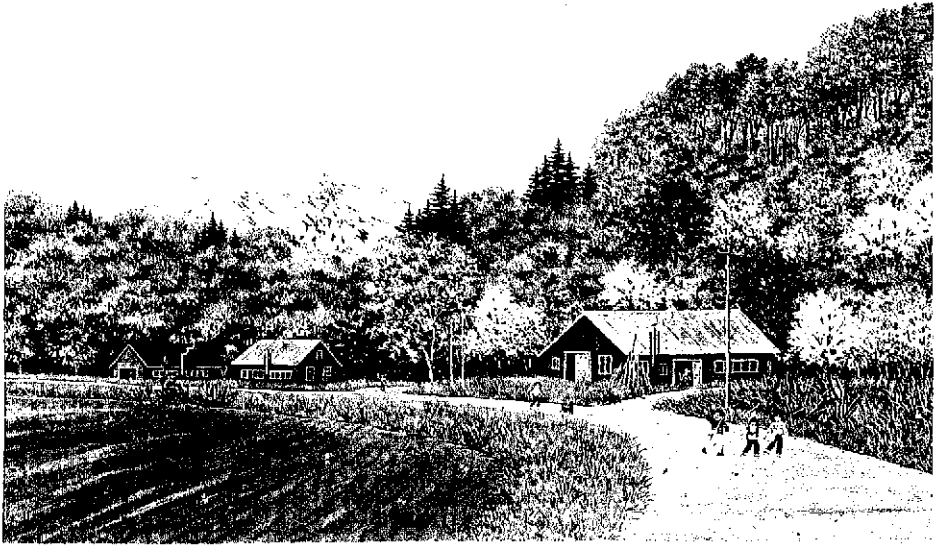
又、募金は国会請願や必要な費用として使わせていただきますので、額はいくらでも自由ですから併せてご協力をお願いします。

全ての難病・慢性疾患患者のために欠かせない請願です。2003年度分ですので、来年2月末頃までに送ってくださるようご協力下さい。なお、1枚全部埋まらなくても返送してください。

10月12日には札幌で街頭署名も行いました。

用紙をもっと要するという方、ご連絡ください！！ お待ちします。





北海道の紅葉は
美しいが短い



◎ 会費納入のお願い ◎

平成14年度『あすなる会』会費をまだ振り込まれていない方がおりましたら、早めに振り込んで下さいますようお願いいたします。

会費 2,400円 賛助会費 2,000円

あわせて北海道難病連『運営協力会』にご加入下さるようお願いいたします。



編集後記

今敏105号 11月15日(金) 柳 青藤 成田 子名
今敏の雪がうらやましく、こみかざの寒い日。皆様お身体にはほ
くかぐわも気をつけて、カゼを引さませんように新年を迎え
たいですね。 クリスマス集まりお楽しみ... (3) //

いつものメロパ、で、いつものおしゃべりとおやつで作業と日が
一緒に動く。医療講演のテーマ閉きながら...
時間は平等に過ぎて、何もなく今年も終りで寂しい。
皆さん、似顔ひかやうでね。 柳 青藤

今日は まゆもちが あたりました
sai

編集人 個人参加難病患者の会 昭和48年1月13日 第3種郵便物認可

札幌市中央区南4条西10丁目 難病センター内 (512-3233) HSK368

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川久美子

あすなる105号 (毎月1回10日発行) 1部100円 (会員は会費に含まれる)